

緑豊かなまちにしよう

しだいに荒れゆく自然をとりもどし、緑につつまれた明るい郷土をつくろう、と今年も4月11日から、緑の羽根募金運動がはじまりました。

大館市の緑の羽根募金は、学校募金を含めて1世帯1本、平均10円として、4万5千本、募金額にして45万円を目標に、各学校およびご家族のご協力をいたしております。市ではこの募金運動の還元金により、学校校庭の緑化、学校林の植林など公共施設への植樹事業を計画するとともに、この週を記念し、各ご家庭で少なくとも1本の木を植えることを呼びかけながら緑化運動を強力にすすめることにしています。

緑の週間にちなんだ行事として、「学校緑の日」や子どもの生長を記念して植樹する「子ども緑の日」など多彩な緑化運動が行なわれます。

市では、4月16日石川市長も出席して行なった達子森の植樹(二井田財産区、200本の桜苗木を植樹)を皮切りに、児童公園、大滝温泉、ハイキングコースなど

に300本の桜木を植えたほか、緑化運動は自らの手で……と市民が自発的に雪沢温泉や曲田などに300本の桜苗木が植えつけられています。

山に緑と小鳥のさえずりを……今年はまだみんなで木を植え、新しい年輪の輪を広げようではありませんか——

交通災害共済

県の交通災害共済に移行してから1カ月、4月15日現在で3,500人も市民が加入するという、順調なすべりだしをみせています。

とし、小学校へ入学したお子さんに対しては、昨年どおりその掛金を市で負担しましたし(1,255人分)根下戸町内や大館製作所のように、まちぐるみ職場単

側こう(市道)の清掃について

雪どけのあと、側こうに土砂やごみがたまっていきます。これは不衛生ばかりでなく、蚊の発生や病気のもとをつくるので、市では順次清掃をすすめています。なかなか末端まで手がとどかない状況にあるため、町内の皆さんのご協力を願っています。

町内でやっていただいた場合に、土砂やごみの整理の必要がありましたら、すぐ建設課(電2-6510番へご連絡ください。市の自動車で運搬します。

なお、早やめにご連絡くだされば、搬車が計画的にできますので、よろしくお願ひします。

やはり入るべきです

……5月加入者の掛金は275円です……

位で加入するなど、としの交通災害共済への加入も、グループ単位で加入する傾向が高まっています。

さて、交通事故の怖いニュースはあつと絶たないこのごろです。あなたも道を歩いているとき、車に乗っているとき、いつも事故の危険にさらされているのです。すなわち、事故はいつもあなたの隣りにいる、という世の中です。

このような実情下において、不幸にして事故にあった人たちを助け合おうとするのが交通災害共済制度です。

加入の手続きは簡単です。まだ入っていない人で5月に入る人は、掛金275円をそえ、市民相談室か花矢支所、各出張所に申し込みればすぐ加入できます。

交通事故の恐ろしさを常に感じながら、明るく生活を送るためにも、ご家族そろって加入するよう、おすすめします。

〔災害共済金〕

| | |
|----------------|------|
| 死亡の場合 | 50万円 |
| 6ヵ月以上の治療を要する傷害 | 10万円 |
| 3ヵ月 | 5万円 |
| 1ヵ月 | 2万円 |
| 1週間 | 5千円 |

人事異動

……4月1日づけ

……主任以上の一般職……

()内は前職

企画室長 木村和一(市民課長)
 市民課長 斎藤稔(釈迦内出張所長)
 教委総務課長 成田鉄藏(厚生課長)
 中央公民館長 田村勇(青少年ホーム館長)
 花矢支所長 前田嘉太郎(福祉事務所長)
 支所庶務課長 久米田宏文(市民相談室主査)
 福祉事務所長 浅利兵造(花矢支所長)
 農委・事務局長 小林賢之助(相談室主査)
 市民相談室長 丸谷正己(中央公民館長)
 老人ホーム所長 佐藤清忠(相談室主査)
 青少年ホーム館長 根本自朗(消防長)
 市民相談室主査 佐々木房夫(老人ホーム所長)

釈迦内出張所長 伊藤健太郎(釈迦内公民館主事)
 長木出張所長 田中祐二郎(徴収・庶務係長)
 上川沿 " 虻川勇藏(税第2係主任)
 下川沿出張所長 近藤彦三(長木出張所長)
 二井田 " 石川長弘(下川沿")
 真中 " 芳賀正一(上川沿")
 選管・選挙係長 梅村長(教委・庶務係長)
 教委・庶務係長 伊藤健治郎(農委・庶務係長)
 教委・社会教育係長 沼田実(社会教育係主事)
 総務・文書係長 松井勇一(文書係主事)
 農林・庶務係長 石戸谷良正(農委主事)
 市病・庶務課主任 畠山広治
 水道・工務係主任 貝森志朗

支所勸業課長 日景清悦(支所厚生課長)
 農委・事務局次長 若松清一(支所、産業経済課長)
 税務課長補佐 大川修一(支所税務課長)
 管財課長補佐 鳥嶋与四左エ門(支所管財課長)
 建設課長補佐 野口正三(支所長補佐)
 農林課長補佐 釜谷繁(支所建設課長)
 市民課長補佐 畠山勝美(資料整備係長)
 厚生課長補佐 矢吹助次(保険係長)
 水道課長補佐 林野順一(水道課工務係長)

収入役室出納係長 桜庭角雄(出納係主任)
 建設失業対策係長 虻川貞夫(管財係長)
 監査・監査係長 三浦正孝(用地整理係長)
 福祉・庶務係長 藤原金三(文書係長)
 福祉・保護係長 田村晃(福祉庶務係長)
 市民・資料整備係長 畠山喜一(福祉保護係長)
 管財・用地整理係長 石田一生(真中出張所長)
 徴収・庶務係長 田畑準吉(二井田")

大正町=山口喜一郎(湯沢善一郎)
 小館町=伊藤健治郎(鈴木政雄)
 日鉱日向台=松沢欣吾(今泉健一)
 オノ神=近藤久藏(近藤健藏)
 大明神=田畑 勇(田畑鉄男)
 石 淵=太田久一郎(畑田康一)
 横 岩=工藤賢一(虻川勇治)
 稲荷沢=沢出ノリ子(小林恵子)
 " =片岡美美子(武田イヨ)
 神社住宅=橋本益夫(佐藤勝彦)
 二井田「町」=柳谷仁郎(大沢卯之助)
 姥沢=山本重吉(山本嘉吉郎)
 猫鼻=斎藤清(勝又睦夫)

(行政協力員交代発令) 4月1日づけ

()内は前任者

議会の活動

(44.3.23~44.4.17)

○教育産業常任委員会

4月7日 付託された請願2件、陳情1件について審査し、つぎの請願は採択と決定しましたが、そのほかは次回に継続審査することになりました。

(1)(昭43)請願第19号市立柔剣道場の建設について

(2)(昭43)請願第20号市立釈迦内公民館新築について

4月15日 前回の委員会で未決定の陳情は、再度継続審査することになりました。

○公館調査特別委員会

4月8日 付託された公館舎の実態調査のため、松峰地区の地表沈下状況、日鉱釈迦内鉱業所の下内川流出口等の現地をみましたほか、つぎの陳情を採択しました。

(1)陳情第7号鉱害防止対策について(松峰鉱害対策委員会)

○総務財政常任委員会

4月11日 付託された請願2件、陳情1件について現地調査をし、つぎの陳情は採択と決定しましたが、そのほかは次回に継続審査することになりました。

(1)(昭43)陳情第35号水道の給水と消火栓設置実現に関して同和鉱業と折衝促進方について(神山部落)

○建設水道常任委員会

4月11日 付託された請願2件、陳情4件について現地調査をし、つぎの請願、陳情は採択と決定しましたが、そのほかは次回に継続審査することになりました。

(1)請願第1号曲田橋の架け替について

(2)請願第3号市道第239号線の側溝の整備と舗装工事促進について(宮林署前~東大橋間)

(3)陳情第1号道路の改良等について(赤石沢部落)

(4)陳情第5号市道獅子ヶ森線の舗装ならびに国道7号線バイパスとの交差点の事故防止対策等について

(5)陳情第6号市道の防塵と排水溝の整備について(二ツ森地区)

4月16日 前回の委員会で未決定の陳情は、再度継続審査となりました。

○厚生常任委員会

4月17日 付託された請願2件、陳情1件について審査し、つぎの請願、陳情は採択と決定しましたが、そのほかは次回に継続審査することになりました。

(1)(昭43)請願第18号医療保険技術改善反対について

(2)(昭42)陳情第9号屠殺場の移転について

(3)(昭42)陳情第33号高齢者に対する国保医療費全額給付について

KK・セルコが本市で操業

秋田市などで輸出用クリスマス電球を製造している、坂本電球製作所は、新たにKK・セルコを新設し、本市の誘置工場として5月1日から操業を始めることになりました。

同会社では、ラジオ、テープレコーダーの生産を行ない、この製品を東芝柳町工場へ納入することになります。新工場ができるまで(根下戸)当分の間旧農業試験場大館分場を借りて操業することになりますが、会社の規模等くわしいことについては、改めてお知らせします。